

岡山市区づくり推進事業助成申込書

(地域活動部門)

平成27年6月28日

岡山市長 大森雅夫 様

フリガナ
団体名 御津獅子舞継承活動実行委員会
所在地
連絡先
フリガナ
代表者氏名

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	御津獅子舞継承活動事業
事業実施区域(小学校区)	岡山市北区御津公民館 各獅子舞団体地区コミュニティ他
事業実施回数	新規 ・ 継続 6 回目 (22 年度から)
事業の目的	※ 解決をはかりたい地域課題等について記載してください。 1. 獅子舞継承活動 (小中学生への指導) - 最近では獅子舞をする20代 40代の人が減っている。 2. 16年前に御津獅子舞保存会を立ち上げた時には、12団体あり獅子舞 フェスティバルには8団体参加していたが、現在では5団体に減り、各地区 獅子舞も存続が危ぶまれている。
事業の必要性	地域づくりと地域の活性化を図るには様々なイベントの開催が一般 的ではあるが、その土地に代々引き継がれてきた文化遺産を継承す ることが、いまを生きる人の義務であり責任でもあると思う。そうい った意味合いから御津地区の獅子舞は長い歴史と特徴ある獅 子舞であるが、現状は獅子舞をする人が減少してきている。 次の世代へと継承していくには若手の育成と獅子舞フェスタの開催 は必要である。 ・ 小中学生を対象の指導教育を行う。 ・ 各地区獅子舞団体も小年化、高齢化になっており獅子舞が出来ない 地区もあり、各町内会長等の協力を得て、獅子舞を継承していく。

事業の内容	1. 獅子舞継承活動(小中学生への指導)、秋祭りの練習が効果的。 2. 啓発活動(ポスター・チラシ等の作成と配布)。 3. 上記活動の集大成として、成果の発表の場を設ける。 ① 獅子舞フェスタの開催 ② 各獅子舞団体の継承と保存意欲を高める。
期待される成果	1. 次世代の子供たちへの獅子舞の継承。 2. 獅子舞フェスタ開催により地域住民の交流と活性化が図れる。 3. 伝統ある獅子舞の継承と他の郷土芸能の保存意欲復活。
企画などの工夫	1. 小、中学生対象の指導教育を設置した。 2. 実行委員会が自分達で継続して実行できるシステムをつくる。 3. 他の団体(御津公民館祭り)とのコラボレーションにより幅広い交流を図り人の輪、地域の輪を育む。 4. フェスタ各種出店団体を募集し地産品を販売し人を集める。
事業の情報公開	1. 広報、公報等への掲載。 ① 岡山市、市民のひろば ② 御津公民館たより ③ 山陽新聞。
次年度以降の予定	1. 各地区での獅子舞が復活出来る様に、各獅子舞団体と、御津公民館、各町内会長等 会合を重ねる。 2. 今年の御津中学校の土曜日カルチャースクールで、生徒の中に獅子舞フェスタに中学生チームで参加希望あり。
その他PRしたい点	※小学校区より小規模(単位町内会等)で実施の場合は、広がりについても記入してください。 1. 御津地区には獅子舞保存会から2団体存続している。 このような特性は県内外に例をみない。 その点を大きくPRしたい。

事業スケジュール

		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議		獅子舞、左、右、御律公民館祭り、	同、第一回実行委員会		同、第二回合同役員会		同、第三回役員会	同、第四回実行委員会			収支等報告
準備・会議		同上会議	、		、		、	、			
事業執行						各地区秋祭り	獅子舞、左、右、御律公民館祭り				
反省会								第五回反省会			
監査報告会											監査報告
次年度企画会議								反省会、次年度企画			